

【階上町教育委員会】
校務DX計画

1 校務DX計画

(1) 目的

文部科学省及び県教育委員会の方針を踏まえ、階上町においても校務DXを推進し、校務DXを推進することで、教職員の働き方改革を進めることを目的とする。
また、階上町小中学校における働き方改革プランの内容との一致を図る。

(2) 現状と課題

令和6年度から、校務支援システム（クラウド版）、学校保護者間の連絡アプリを導入し、校務の効率化やペーパーレス化を図っている。

今後も、授業支援アプリ等を導入し校務のデジタル化を図り、デジタル化に伴い、FAX・押印の廃止等も検討を行っていく。

システムの導入による環境の変化から教職員に対してストレスが発生することから、研修会等のサポートを充実させる必要がある。

◆令和6年度の状況と実施状況

NO	項目	導入状況	導入年
(1)	統合型校務支援システム	導入済	令和6年度
(2)	教職員の客観的な勤務実態把握のための設備等	導入済	令和6年度
(3)	学校・保護者等間における連絡手段のデジタル化	導入済	令和6年度
(4)	留守番電話等勤務時間外の電話対応	未導入	令和7年度 (予定)
(5)	自動採点システム	未導入	令和7年度 (予定)
(6)	教室等への大型提示装置の設置	未導入	令和6年度
(7)	その他（授業支援システム等）	未導入	令和7年度 (予定)

(3) 今後の計画

◆令和6年度以降の予定

- ・令和7年2月 ①自動採点システム、②授業支援システム（ロイロノート・Suite ツール）をトライアル導入
- ・令和7月12月 ①、②について本導入に向けた打合せ

(4) その他

現在、全国的に学校環境のデジタル化が過渡期を迎えていることを踏まえ、県内や一定の範囲内でのシステム等の統一等、随時検討する必要がある。